

目次

1. P/L関連

1-1	業績ハイライト -P/L-	P 1
1-2	資金利益(貸出金残高・利鞘)	P 3
	<参考>貸出金・預金利回り推移、金利推移	P 4
1-3	非金利収益関連業務	P 5
1-4	与信関係費用、臨時損益・特別損益他	P 6
1-5	連結子会社業績ハイライト	P 7
1-6	関連会社業績ハイライト -大和証券SMBC/プロミス	P 9

2. B/S関連

2-1	業績ハイライト -B/S-	P 10
2-2	業種別貸出金	P 11
2-3	金融再生法開示債権	P 12
2-4	有価証券ポートフォリオ・デリバティブ	P 13
2-5	保有株式	P 14
2-6	自己資本	
	-自己資本比率	P 15
	-優先株式・優先出資証券	P 16
	<参考>バーゼルⅡにおけるエクスポージャー	
	-事業法人等向けエクスポージャー	P 17
	-リテール向けエクスポージャー	P 18

3. 成長事業領域における取組み

3-1	個人向け金融コンサルティング	
	-関連計数	P 19
	-チャンネル/顧客セグメント	P 20
3-2	支払・決済・コンシューマーファイナンス	P 21
3-3	法人向けソリューション -チャンネル、商品ラインアップ	P 22
3-4	投資銀行ビジネス	P 23
	<参考>グローバルネットワーク	P 24
	<参考>日本における金融・経済関連指標	P 25
	<参考>ニュースリリース	P 26



SMFG

三井住友フィナンシャルグループ

SUMITOMO MITSUI FINANCIAL GROUP

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い、予想対比変化する可能性があることにご留意ください。

この文書は、いかなる証券についての投資募集行為の一部をなすものではありません。この文書は、日本国内外を問わず投資勧誘等を目的として作成されたものではなく、また、米国における当社株式についての投資の募集、購入の勧誘行為の一部をなすものではありません。当社は当社普通株式について、1933年米国証券法に基づいて証券の登録をしておらず、また、登録を行うことを予定しておりません。米国においては、1933年米国証券法に基づいて証券の登録を行うかまたは登録義務からの適用除外規定に従う場合を除き、証券の募集または販売を行うことはできません。

業務粗利益内訳

(単位:億円)

	05年度	06年度	07年度	08年度	前年比
業務粗利益	15,521	13,445	14,848	15,249	+ 401
(除く国債等債券損益)	(15,624)	(14,569)	(15,149)	(14,988)	(▲ 161)
国内業務粗利益	12,665	11,500	11,983	11,472	▲ 511
(除く国債等債券損益)	(12,778)	(12,247)	(12,083)	(11,796)	(▲ 287)
資金利益	9,439	9,042	9,146	9,303	+ 157 ①
(うち金利スワップ利益)	(268)	(▲ 206)	(▲ 545)	(▲ 386)	(+ 159)
信託報酬	86	35	37	21	▲ 16
役務取引等利益	2,994	2,899	2,631	2,202	▲ 429 ②
特定取引利益	▲ 2	39	85	108	+ 23
その他業務利益	148	▲ 515	84	▲ 162	▲ 246
(うち国債等債券損益)	(▲ 113)	(▲ 747)	(▲ 100)	(▲ 324)	(▲ 224)
国際業務粗利益*	2,856	1,945	2,865	3,777	+ 912
(除く国債等債券損益)	(2,846)	(2,322)	(3,066)	(3,192)	(+ 126)
資金利益	81	329	588	925	+ 337 ③
(うち金利スワップ利益)	(▲ 131)	(▲ 321)	(▲ 348)	(▲ 409)	(▲ 61)
役務取引等利益	673	635	693	736	+ 43
特定取引利益	1,160	498	555	631	+ 76
その他業務利益	942	483	1,029	1,485	+ 456
(うち国債等債券損益)	(10)	(▲ 377)	(▲ 201)	(585)	(+ 786) ④

国際業務粗利益における科目間の入り繰り調整額

資金利益	▲ 26	▲ 4	+ 26	+ 44	+ 18
特定取引利益	+ 1,038	▲ 479	▲ 3,770	▲ 1,012	+ 2,758
その他業務利益(外国為替売買)	▲ 1,012	+ 483	+ 3,744	+ 968	▲ 2,776

* 国際業務粗利益は科目間の入り繰り調整後

前年比増減主要因

- ① 預貸金利鞘低下を貸金残高の増加等でカバー
- ② 個人向け資産運用商品の販売減少
- ③ 外貨バンキング収益の改善
- ④ 金利低下局面を機動的に捉えた債券売買益の積上げ等

部門別業務純益

(単位:億円)

	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	
個人部門	業務純益	1,180	1,556	1,615	1,693	1,387
	業務粗利益	3,575	4,026	4,107	4,407	4,294
	経費	▲ 2,395	▲ 2,470	▲ 2,492	▲ 2,714	▲ 2,907
法人部門	業務純益	4,810	4,875	4,201	4,212	3,171
	業務粗利益	6,542	6,731	6,101	6,243	5,398
	経費	▲ 1,732	▲ 1,856	▲ 1,900	▲ 2,031	▲ 2,227
企業金融部門	業務純益	1,605	1,654	1,583	1,556	1,652
	業務粗利益	1,868	1,946	1,877	1,867	1,967
	経費	▲ 263	▲ 292	▲ 294	▲ 311	▲ 315
国際部門	業務純益	466	655	747	815	1,102
	業務粗利益	844	1,068	1,205	1,375	1,750
	経費	▲ 378	▲ 413	▲ 458	▲ 560	▲ 648
市場営業部門	業務純益	2,050	2,013	340	1,278	2,289
	業務粗利益	2,228	2,198	518	1,454	2,468
	経費	▲ 178	▲ 185	▲ 178	▲ 176	▲ 179
本社管理	業務純益	▲ 748	▲ 1,097	▲ 1,080	▲ 1,357	▲ 1,367
	業務粗利益	53	▲ 448	▲ 363	▲ 498	▲ 628
	経費	▲ 801	▲ 649	▲ 717	▲ 859	▲ 739
合計	業務純益	9,405	9,656	7,406	8,197	8,234
	業務粗利益	15,229	15,521	13,445	14,848	15,249
	経費	▲ 5,824	▲ 5,865	▲ 6,039	▲ 6,651	▲ 7,015

* 行内管理ベース

(1-1)業績ハイライト -P/L- (2)

SMBC単体

(単位:億円)

	05年度	06年度	07年度	08年度
業務粗利益	15,521	13,445	14,848	15,249
<マーケティング部門*1>	<13,771>	<13,290>	<13,892>	<13,409>
非金利収益*2 (対粗利益比率)	5,455 (35.1%)	4,670 (34.7%)	4,418 (29.8%)	3,809 (25.0%)
経費	▲ 5,865	▲ 6,039	▲ 6,651	▲ 7,015
経費率	37.8%	44.9%	44.8%	46.0%
業務純益*3	9,656	7,406	8,197	8,234
マーケティング部門*1	8,740	8,146	8,276	7,312
市場営業部門	2,013	340	1,278	2,289
株式等損益	255	111	▲ 1,410	▲ 2,204
経常利益	7,209	5,733	5,107	361
当期純利益	5,195	3,157	2,057	▲ 3,011
与信関係費用	▲ 2,309	▲ 895	▲ 1,478	▲ 5,501

*1 「マーケティング部門」:個人部門、法人部門、企業金融部門、国際部門

*2 非金利収益(行内管理ベース):役務取引等利益+対顧客デリバティブ販売関連収益等

*3 一般貸倒引当金繰入前

SMFG連結

(単位:億円)

	05年度	06年度	07年度	08年度	連単差*4
連結粗利益	20,901	19,062	21,162	21,659	+ 6,410
資金利益	11,616	11,686	12,104	13,385	+ 3,201 ①
信託報酬	86	35	38	21	0
役務取引等利益	6,196	6,092	6,120	5,572	+ 2,634 ②
特定取引利益	328	1,256	4,696	2,117	+ 367
その他業務利益	2,675	▲ 7	▲ 1,795	564	+ 209
営業経費	▲ 8,538	▲ 8,886	▲ 9,789	▲ 10,634	▲ 3,619 ③
株式等損益	471	447	▲ 71	▲ 1,837	+ 368
持分法による投資損益	319	▲ 1,042	▲ 418	▲ 949	▲ 949
経常利益	9,636	7,986	8,312	453	+ 93
特別損益	798	82	978	▲ 158	▲ 75
当期純利益	6,868	4,414	4,615	▲ 3,735	▲ 723
与信関係費用	▲ 3,020	▲ 1,450	▲ 2,486	▲ 7,678	▲ 2,177 ④
連結業務純益*5	12,254	9,242	10,229	7,287	▲ 947

連単差内訳(概数)

① 関西アーバン銀行600、三井住友ファイナンス&リース580、みなと銀行470、欧州三井住友銀行350

② 三井住友カード1,430、SMBC信用保証330、SMBCフレンド証券220

③ 三井住友カード▲1,330、三井住友ファイナンス&リース▲430、SMBCフレンド証券▲400、
関西アーバン銀行▲370、みなと銀行▲350、クオーク(連結化)▲350

④ 関西アーバン銀行▲660、みなと銀行▲320、欧州三井住友銀行▲260、三井住友ファイナンス&リース▲250、
三井住友カード▲210

*4 SMFG連結とSMBC単体の差

*5 連結業務純益=SMBC単体業務純益(一般貸倒引当金繰入前)+他の連結会社の経常利益(臨時要因調整後)+持分法適用会社経常利益
×持分割合-内部取引(配当等)

(1-2) 資金利益(貸出金残高・利鞘)

(SMBC単体)

残高

	《未残》		《平残》	
	09/3末残	08/3末比	08年度	前年比
総貸出	60.2	+ 3.3	58.7	+ 4.5
国内店分	51.3	+ 2.4	49.7	+ 2.0
海外店分	8.9	+ 0.9	9.0	+ 2.5
国内貸出(行内管理ベース)				
国内マーケティング部門*1	47.7	+ 1.7	49.3	+ 1.9
うち個人	15.1	+ 0.5	14.8	+ 0.2
うち中堅・中小企業*2	20.4	▲ 0.9	20.4	▲ 0.7
うち大企業*2	12.2	+ 2.1	11.1	+ 1.3

*1 「国内マーケティング部門」: 個人部門、法人部門、企業金融部門

*2 「中堅・中小企業」: 法人部門、「大企業」: 企業金融部門

*3 住宅ローン証券化分の加算調整後

利鞘

(行内管理ベース)	《08年度平均利鞘》	
		前年比
中堅・中小企業*4	120bp	▲ 9bp
大企業*4	57bp	▲ 2bp

*4 「中堅・中小企業」: 法人部門、「大企業」: 企業金融部門

国内業務部門利鞘

(単位: 億円)

	05年度		06年度		07年度		08年度	
	平均残高	利回り	平均残高	利回り	平均残高	利回り	平均残高	利回り
資金運用勘定	660,513	1.51%	660,780	1.56%	655,710	1.78%	691,743	1.71%
うち貸出金*5	460,073	1.71%	471,886	1.73%	466,759	2.04%	485,343	1.99%
うち有価証券	180,995	1.03%	167,635	1.17%	151,231	1.27%	173,807	1.09%
資金調達勘定	703,598	0.07%	679,550	0.19%	672,761	0.38%	706,864	0.35%
うち預金等	600,973	0.02%	600,407	0.10%	598,484	0.23%	618,094	0.23%
経費率*6	0.75%		0.79%		0.87%		0.88%	
資金調達原価	0.82%		0.98%		1.25%		1.23%	
総資金利鞘	0.69%		0.58%		0.53%		0.48%	
預貸金利鞘	1.69%		1.63%		1.81%		1.76%	

*5 利回りは金融機関向け貸付を除くベース

*6 経費率は資金調達原価から資金調達勘定利回りを差引いたもの

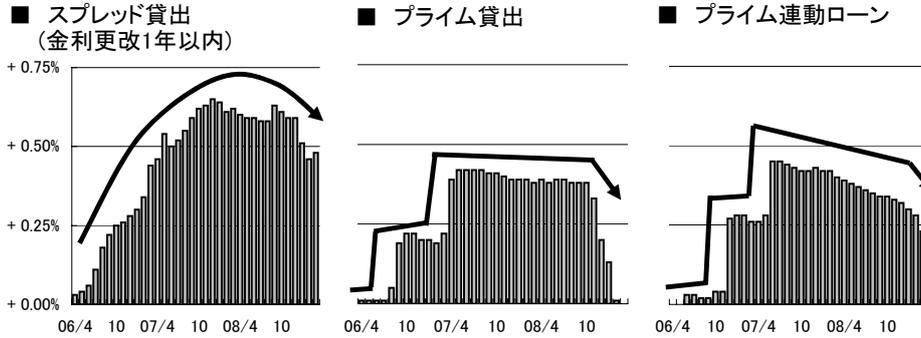
国際業務部門利鞘

(単位: 億円)

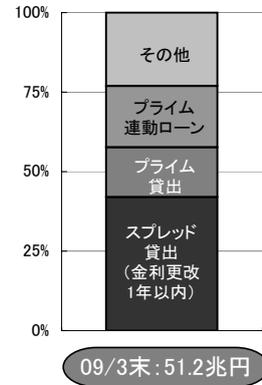
	05年度		06年度		07年度		08年度	
	平均残高	利回り	平均残高	利回り	平均残高	利回り	平均残高	利回り
資金運用勘定	130,461	3.38%	145,133	4.61%	163,244	4.30%	192,482	3.03%
うち貸出金	51,434	4.03%	63,710	5.10%	75,730	5.03%	101,965	3.67%
うち有価証券	40,637	3.19%	40,953	4.18%	35,284	3.68%	50,793	2.04%
資金調達勘定	128,946	3.34%	143,241	4.43%	162,534	3.97%	192,369	2.57%
うち預金等	75,435	2.94%	89,954	4.05%	92,787	3.58%	95,865	1.79%
預貸金利鞘	1.09%		1.05%		1.45%		1.88%	

貸出金・預金利回り推移

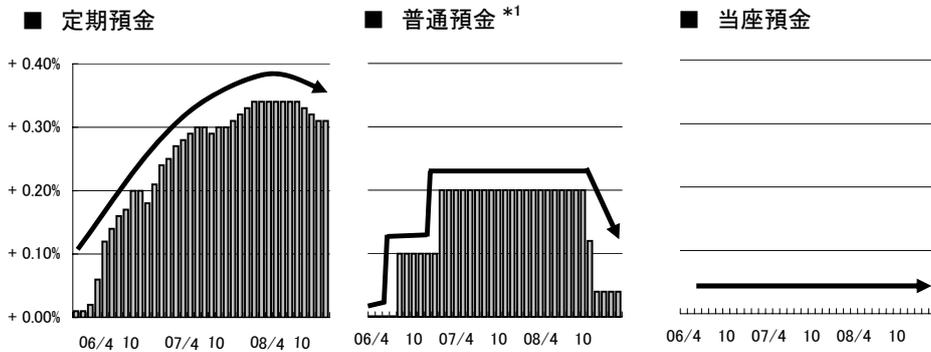
国内貸出金利回りの推移イメージ(月末、06/3末比)



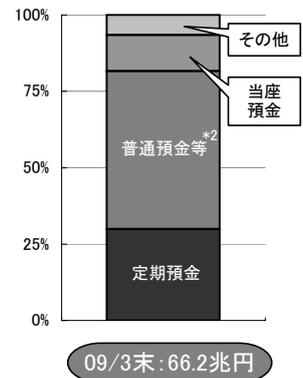
国内貸出金の構成



国内預金利回りの推移イメージ(月末、06/3末比)



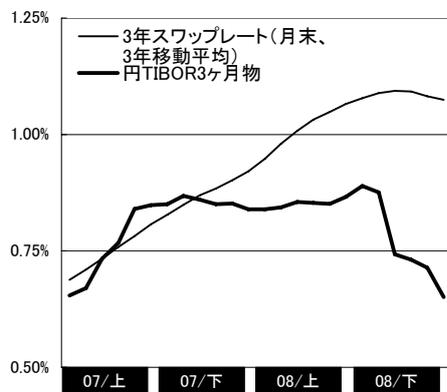
国内預金の構成



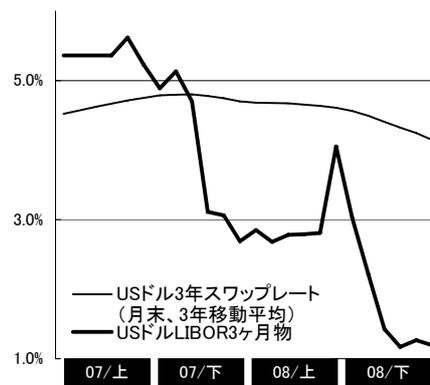
*1 決済用普通預金(無利息、預金保険制度による全額保護対象、2005/2取扱開始)等を除く
*2 決済用普通預金を含む

金利推移

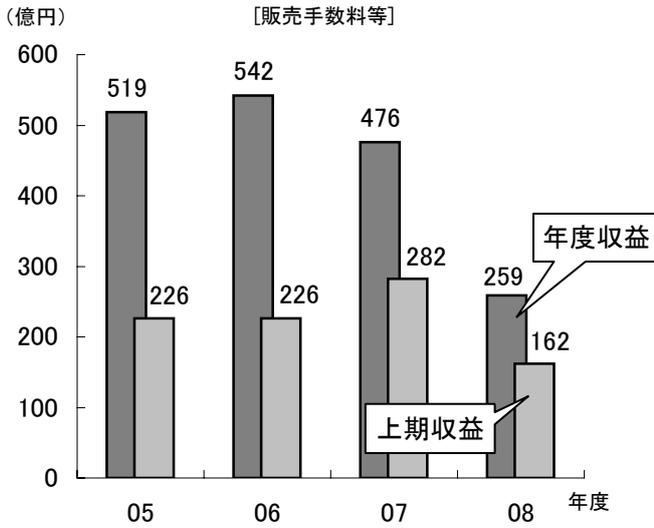
円金利の推移



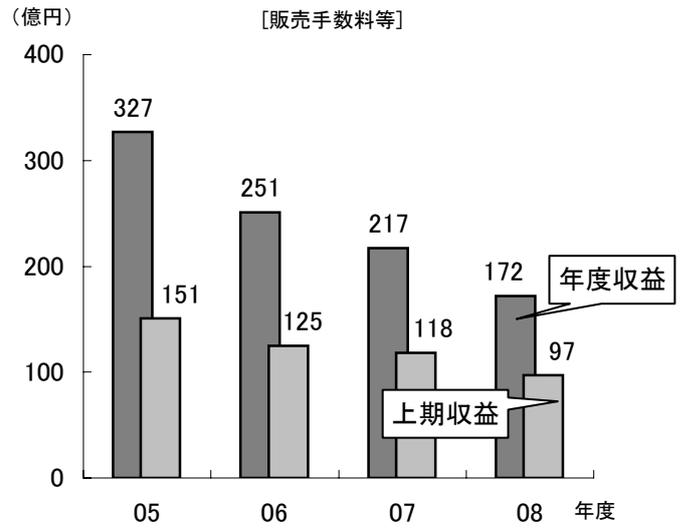
米ドル金利の推移



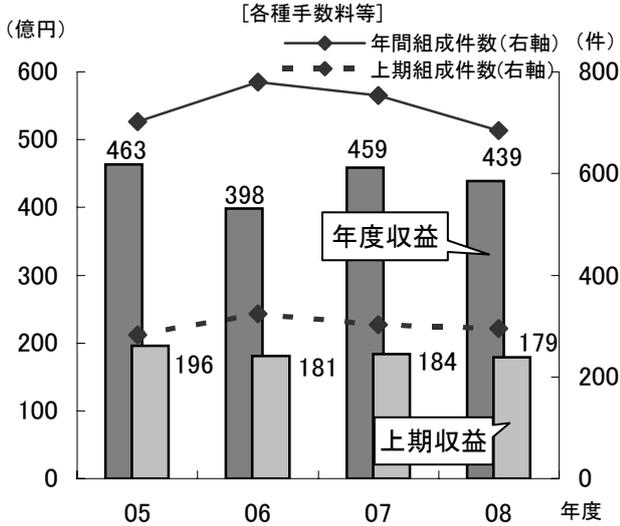
投信



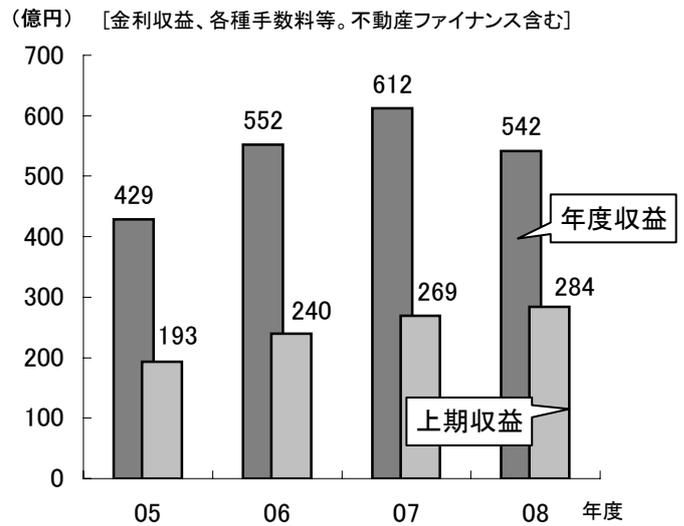
個人年金保険



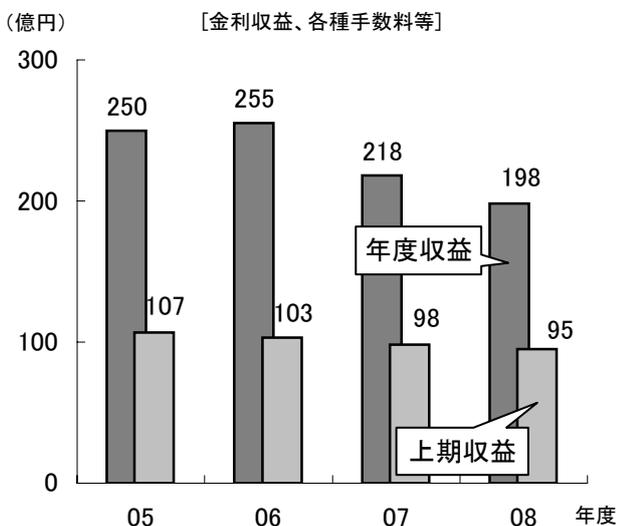
シンジケーション関連



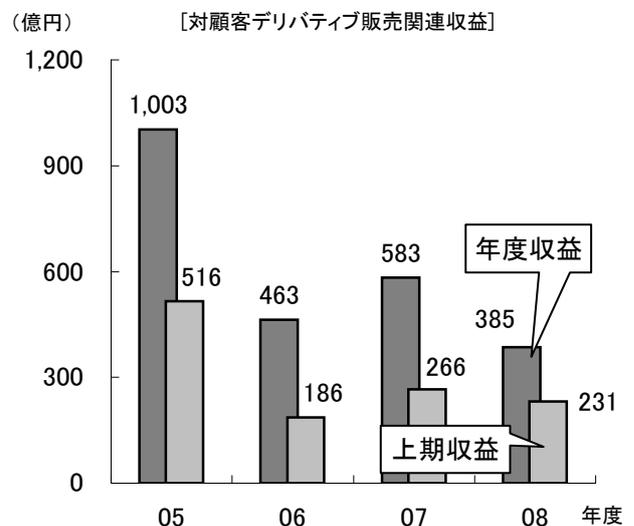
ストラクチャード・ファイナンス



金銭債権流動化等



デリバティブ販売



* 行内管理ベース

(1-4) 与信関係費用、臨時損益・特別損益他

(SMBC単体)

与信関係費用

(単位:億円)

	05年度	06年度	07年度	08年度
与信関係費用	▲ 2,309	▲ 895	▲ 1,478	▲ 5,501
一般貸倒引当金繰入額	▲ 1,550	417	-	▲ 757
臨時損益分	▲ 1,065	▲ 1,317	▲ 1,550	▲ 4,744
貸出金償却	▲ 126	▲ 505	▲ 1,218	▲ 2,314
個別貸倒引当金繰入額	▲ 158	▲ 443	-	▲ 1,824
貸出債権売却損等	▲ 797	▲ 373	▲ 332	▲ 602
特定海外債権引当勘定繰入額	16	4	-	▲ 4
特別損益分	306	5	72	0
うち貸倒引当金戻入益	-	-	72	-
一般貸倒引当金戻入益	-	-	969	-
個別貸倒引当金繰入額	-	-	▲ 916	-
特定海外債権引当勘定戻入益	-	-	19	-
償却債権取立益	306	5	0	0

臨時損益・特別損益他

(単位:億円)

	05年度	06年度	07年度	08年度
臨時損益	▲ 897	▲ 2,090	▲ 3,090	▲ 7,116
不良債権処理額	▲ 1,065	▲ 1,317	▲ 1,550	▲ 4,744
株式等損益	255	111	▲ 1,410	▲ 2,204
その他臨時損益	▲ 87	▲ 884	▲ 130	▲ 168
経常利益	7,209	5,733	5,107	361
特別損益	257	136	▲ 33	▲ 83
うち動産不動産処分損益	14	-	-	-
うち固定資産処分損益	-	▲ 17	▲ 58	▲ 22
うち減損損失	▲ 63	▲ 37	▲ 47	▲ 61
うち貸倒引当金戻入益	-	-	72	-
うち償却債権取立益	306	5	0	0
うち退職給付信託返還益	-	363	-	-
うち子会社整理損	-	▲ 178	-	-
税引前当期純利益	7,466	5,869	5,074	278
法人税、住民税及び事業税	▲ 135	▲ 165	▲ 160	▲ 237
法人税等調整額	▲ 2,136	▲ 2,547	▲ 2,857	▲ 3,052
当期純利益	5,195	3,157	2,057	▲ 3,011

(1-5) 連結子会社業績ハイライト(1)

三井住友カード

	(単位: 億円)				(単位: 億円)	
	05年度	06年度	07年度	08年度	09/3末	
営業収益	1,482	1,576	1,684	1,802	総資産	9,183
営業利益	258	141	169	223	資本金	340
経常利益	271	143	168	225	従業員数	2,156人
当期純利益	177	▲ 67	251	129		
カード取扱高	41,813	47,538	53,752	58,587		
カード会員数	1,407万人	1,495万人	1,641万人	1,866万人		

08年度の概況

- ・ファイナンス、ネットビジネス事業及び商品力の強化
 - －ローン専用カード導入、銀聯インターネット決済導入
- ・受託、提携ビジネスの拡大
 - －バンクカードシステム全面受託開始
 - －イオンとの提携による三井住友カードWAON開始
- ・アライアンスの推進
 - －OMCカード・セントラルファイナンスとの戦略的提携推進
 - －Globe Pass^{*1}のサービス提供及び海外提携金融機関の拡大
- ・経費削減やリスクマネジメント、コンプライアンス、CS等の内部管理体制の強化
- ・事務品質の向上
- ・社会貢献活動の推進

*1 クレジットカード事業を中心とした世界初の金融機関の相互連携サービス

09年度の注力施策

- ・ファイナンス、ネットビジネス事業及び商品力の強化
- ・受託、提携ビジネスの拡大
- ・セディナ^{*2}との戦略的提携推進
- ・海外提携先との業務拡大
- ・会員ビジネス、加盟店ビジネスの強化及び再構築
- ・貸金業法、割賦法改正への対応
- ・経費削減やリスクマネジメント、コンプライアンス、CS等の内部管理体制の強化
- ・事務品質の向上と効率化の更なる強化
- ・社会貢献活動の推進

*2 09年4月1日に、OMCカード・セントラルファイナンス、クオークの合併により設立

三井住友ファイナンス&リース

	(単位: 億円)				(単位: 億円)	
	05年度 ^{*3}	06年度 ^{*3}	07年度 ^{*4}	08年度	09/3末	
営業収益	6,197	6,300	7,084	9,476	総資産	27,744
	3,751	3,799			営業資産	25,738
営業利益	322	315	362	364	資本金	150
	214	247			従業員数	1,562人
経常利益	267	296	380	363		
	221	259				
当期純利益	175	179	408	147		
	132	172				
契約元本	6,141	5,994	10,541	8,958		
	4,986	5,168				

*3 06年度以前の上段は三井住友銀リース、下段は住商リース。(両社は07年10月に合併)

*4 07年度には、三井住友銀リースの07年4月1日から07年9月末までの業績は含めず。

08年度の概況

- ・合併効果の早期実現へ向けた体制見直し
 - －営業・事務体制の一元化
- ・SMFG、住友商事との戦略的共同事業の展開
 - －航空機オペレーティングリース事業への参入
- ・規制緩和等に対応した新規業務分野の拡充
- ・制度対応・コンプライアンス遵守
 - －銀行法・J-SOX法を踏まえた内部管理体制整備
 - －グループ会社を含めたコンプライアンス体制の整備

09年度の注力施策

- ・営業の質的転換、新分野への展開と高付加価値化
 - －システム完全統合を踏まえた、営業推進体制の再編・強化
 - －SMFG、住友商事との連携強化による新規市場の開拓
- ・人材ポートフォリオの適正化、人材育成・活性化
 - －人員の再配置、戦略分野への投入
 - －新人・若手育成計画の充実化
- ・コンプライアンス遵守

(1-5) 連結子会社業績ハイライト(2)

日本総合研究所

(単位: 億円)					(単位: 億円)	
	05年度	06年度 ^{*1}	07年度	08年度	09/3末	
営業収益	1,158	846	881	880	総資産	726
営業利益	52	30	38	10	資本金	100
経常利益	57	35	45	14	従業員数	1,945人
当期純利益	38	37	25	13		

*1 06年7月に日本総研ソリューションズを分社化

08年度の概況

- ・SMFGグループ各社の大型システム開発案件は順調に進捗
- ・開発力強化、品質向上に向けた施策の実施
- ・業務効率化、内部牽制力強化を目的とした社内システムの刷新とBPR施策の取組み

09年度の注力施策

- ・SMFGグループ各社の大型システム開発案件を着実に推進
- ・開発力強化、品質向上に向けた施策の全社展開と継続的推進
- ・人材育成、ワークライフバランスへの継続的な取組み
- ・業務効率化やコスト削減を意識したBPR施策の取組み

SMBCフレンド証券

(単位: 億円)					(単位: 億円)	
	05年度	06年度	07年度	08年度	09/3末	
営業収益	685	587	605	432	総資産	2,262
営業利益	310	212	190	23	資本金	272
経常利益	311	218	197	28	従業員数	2,093人
当期純利益	185	128	112	15	店舗数	75
自己資本規制 比率 ^{*2}	783.4%	982.8%	924.3%	1,092.6%		

*2 固定化されていない自己資本÷リスク相当額×99%

08年度の概況

- ・リーマンショック以降の世界的金融危機の影響で、市況が大きく低迷する中、国内株式手数料、投信手数料が大幅に減少したことから減収減益となるも最終黒字を確保。
- ・金融商品仲介業、ファンドラップを中心にSMBCとの協働事業が拡大。SMBCとの共同店舗を6ヶ店に拡大(和歌山、明石、広島、田園調布、国立、町田)。

09年度の注力施策

- ・多様化する資産運用ニーズに応じた商品ラインアップの拡充
 - －国内外株式および外債、投資信託等の品揃え拡充
- ・SMBCとの協働事業の拡大
 - －金融商品仲介業等の既存業務
- ・法人取引、トレーディング業務の対応強化

(1-6) 関連会社業績ハイライト — 大和証券SMBC／プロミス

大和証券SMBC

(単位: 億円)

【連結】	05年度	06年度	07年度	08年度
営業収益	3,508	3,171	2,423	455
受入手数料	1,113	1,065	775	563
トレーディング損益	1,755	1,166	546	▲ 48
金融収益他	640	940	1,102	▲ 60
金融費用	393	564	803	651
純営業収益	3,116	2,607	1,620	▲ 200
販売費・一般管理費	1,719	1,698	1,622	1,485
経常利益	1,416	929	14	▲ 1,675
当期純利益	919	519	▲ 58	▲ 1,450

プロミス

(単位: 億円)

【連結】	05年度	06年度	07年度	08年度
営業収益	3,813	3,689	3,912	3,880
うち営業貸付金利息	3,606	3,448	3,467	3,228
営業費用	3,139	5,722	3,283	4,560
うち広告宣伝費	203	157	124	134
うち貸倒引当金繰入額	1,258	2,347	1,025	1,692
うち人件費	304	361	412	449
営業利益	674	▲ 2,033	630	▲ 680
経常利益	700	▲ 2,015	643	▲ 677
当期純利益	420	▲ 3,783	160	▲ 1,251

(2-1)業績ハイライト -B/S-

SMBC単体

(単位:億円)

	06/3末	07/3末	08/3末	09/3末	前期末比
資産の部	974,434	915,372	1,000,330	1,074,782	+ 74,452
貸出金	518,576	537,564	569,578	602,413	+ 32,835 ①
有価証券	252,025	200,609	227,582	280,005	+ 52,423 ②
繰延税金資産	9,762	7,436	8,233	6,683	▲ 1,550
負債の部	938,087	875,443	965,398	1,049,317	+ 83,919
預金	650,708	662,350	664,173	695,000	+ 30,827 ③
譲渡性預金	31,514	25,743	29,656	74,057	+ 44,401
社債	37,767	36,475	35,391	33,197	▲ 2,194
純資産の部^{*1}	36,347	39,929	34,932	25,465	▲ 9,467
資本金	6,650	6,650	6,650	6,650	-
資本剰余金	13,675	13,675	13,675	13,675	-
利益剰余金	7,940	7,611	8,948	4,997	▲ 3,951
株主資本合計	-	27,936	29,273	25,322	▲ 3,951
その他有価証券評価差額金	7,835	12,598	5,581	▲ 528	▲ 6,109
繰延ヘッジ損益	-	▲ 847	▲ 138	454	+ 592
土地再評価差額金	247	242	216	217	+ 1
評価・換算差額等合計	-	11,993	5,659	143	▲ 5,516
BIS自己資本比率^{*2}	11.35%	13.45%	12.67%	13.85%	+ 1.18%

*1 06/3期末は「資本の部」

*2 07/3期末以降はBasel IIベース。08/3期末よりオペレーショナルリスクアセットの計測に先進的手法を導入、09/3期末より信用リスクアセットの計測に先進的内部格付手法を導入。なお、09/3末は速報値。

前期末比増減主要因

① 貸出金	+3.3兆円	: うち国内貸出	+2.4兆円
		: うち海外貸出	+0.9兆円
② 有価証券	+5.2兆円	: うち株式	▲1.0兆円
		: うち債券	+5.2兆円
		: うち外貨建証券・投信等	+1.0兆円
③ 預金	+3.1兆円	: 国内店(個人・法人双方)・海外店ともに増加	

SMFG連結

(単位:億円)

	06/3末	07/3末	08/3末	09/3末	前期末比
資産の部	1,070,106	1,008,583	1,119,559	1,196,372	+ 76,813
貸出金	572,672	586,893	621,449	651,353	+ 29,904
有価証券	255,059	205,375	235,175	286,982	+ 51,807
繰延税金資産	10,516	8,872	9,855	8,577	▲ 1,278
負債の部	1,014,432	955,270	1,067,318	1,150,255	+ 82,937
預金	708,341	721,562	726,906	755,695	+ 28,789
譲渡性預金	27,086	25,892	30,781	74,613	+ 43,832
社債	42,414	40,935	39,693	36,835	▲ 2,858
繰延税金負債	495	510	520	273	▲ 247
少数株主持分	11,130	-	-	-	-
純資産の部^{*3}	44,544	53,313	52,241	46,118	▲ 6,123
資本金	14,209	14,209	14,209	14,209	-
資本剰余金	12,292	578	578	572	▲ 6
利益剰余金	9,921	13,864	17,406	12,451	▲ 4,955
自己株式	▲ 44	▲ 1,235	▲ 1,240	▲ 1,240	▲ 0
株主資本合計	-	27,416	30,953	25,992	▲ 4,961
その他有価証券評価差額金	8,199	12,622	5,506	▲ 146	▲ 5,652
繰延ヘッジ損益	-	▲ 877	▲ 752	▲ 208	+ 544
土地再評価差額金	382	376	349	352	+ 3
為替換算調整勘定	▲ 415	▲ 307	▲ 273	▲ 1,291	▲ 1,018
評価・換算差額等合計	-	11,814	4,830	▲ 1,294	▲ 6,124
少数株主持分	-	14,083	16,457	21,419	+ 4,962
BIS自己資本比率^{*4}	12.39%	11.31%	10.56%	11.47%	+ 0.91%

*3 06/3期末は「資本の部」

*4 07/3期末以降はBasel IIベース。08/3期末よりオペレーショナルリスクアセットの計測に先進的手法を導入、09/3期末より信用リスクアセットの計測に先進的内部格付手法を導入。なお、09/3末は速報値。

(2-2)業種別貸出金

(SMBC単体)

貸出金残高

(単位:億円)

	06/3末	07/3末	08/3末	09/3末
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	474,613	481,905	488,776	512,418
製造業	51,727	52,361	52,845	66,322
農業、林業、漁業及び鉱業	1,338	1,322	1,384	1,436
建設業	12,832	12,250	11,538	10,889
運輸、情報通信、公益事業	26,584	28,862	28,916	32,083
卸売・小売業	51,706	50,893	49,023	46,326
金融・保険業	50,723	56,759	60,836	59,674
不動産業	63,169	63,692	63,110	62,221
各種サービス業	57,316	57,424	54,537	52,605
地方公共団体	6,578	5,922	7,809	9,706
その他	152,640	152,420	158,778	171,156
海外店分及び特別国際金融取引勘定分	43,963	55,659	80,802	89,995
政府等	390	190	198	256
金融機関	3,484	2,879	6,792	5,242
商工業	38,158	50,388	67,909	77,085
その他	1,931	2,202	5,903	7,412
合計	518,576	537,564	569,578	602,413

金融再生法開示債権残高(除く正常債権)*1

(単位:億円)

	06/3末	07/3末	08/3末	09/3末	09/3末 引当率*2
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	9,089	6,952	7,356	9,914	71.6%
製造業	680	608	708	777	68.2%
農業、林業、漁業及び鉱業	32	28	39	40	69.3%
建設業	411	345	791	955	73.8%
運輸、情報通信、公益事業	870	1,049	405	694	56.6%
卸売・小売業	937	963	1,276	982	81.2%
金融・保険業	147	24	172	445	66.2%
不動産業	2,742	1,701	1,573	3,470	79.6%
各種サービス業	2,618	1,548	1,690	1,751	62.0%
地方公共団体	-	-	-	-	-
その他	652	686	702	800	100.0%
海外店分及び特別国際金融取引勘定分	512	435	683	2,028	55.3%
政府等	-	-	-	-	-
金融機関	-	-	-	269	67.6%
商工業	512	435	683	1,759	54.9%
その他	-	-	-	-	-
合計	9,601	7,387	8,039	11,942	67.3%

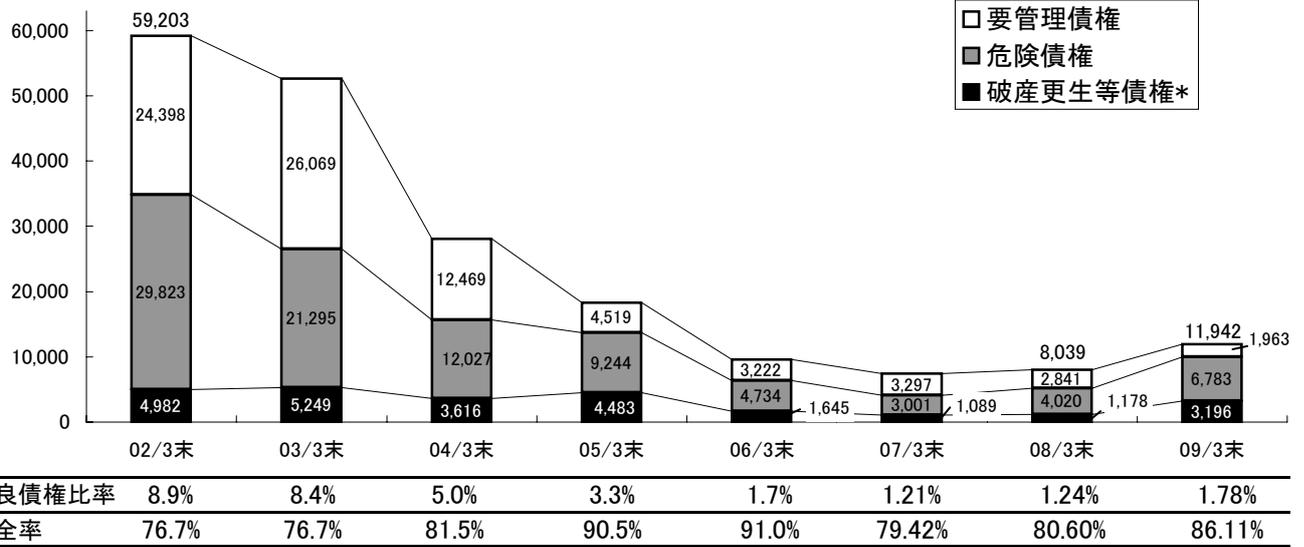
*1 金融再生法開示債権には、貸出金の他、支払承諾見返、仮払金その他の与信性資産を含む

*2 引当率=貸倒引当金/担保保証等控除後債権×100

貸倒引当金は、個別貸倒引当金及び要管理債権に対して計上している一般貸倒引当金の合計額

金融再生法開示債権残高(除く正常債権)

(単位: 億円)



*破産更生債権及びこれらに準ずる債権

金融再生法開示債権マトリクス

09/3末現在

(単位: 億円)

自己査定 の債務者区分	金融再生法に基づく 開示債権	自己査定における分類区分				引当金残高	引当率	
		非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類			
破綻先	破産更生債権及び これらに準ずる債権 3,196(①) (08/3末比+2,018)	担保・保証等により 回収可能部分 2,969(イ)	全額引当 227	全額償却 (*1)	個別 引貸 当倒 金 344 (*2)	100% (*3)		
実質破綻先								
破綻懸念先	危険債権 6,783(②) (08/3末比+2,763)	担保・保証等により 回収可能部分 2,994(ロ)	必要額を 引当 3,789		2,504 (*2)	66.09% (*3)		
要注意先	要管理債権 1,963(③) (08/3末比▲878) (要管理先債権)	要管理債権中の担保・ 保証等による保全部分 912(ハ)			要管理債権に対する 一般貸倒引当金 561	53.76% (*3)	13.09% (*3)	
	正常債権 660,285					要管理先債権以外の 要注意先債権		一般 引貸 当倒 金 5,067
正常先		正常先 債権				0.27% (*4)		

特定海外債権引当勘定 4

総計 672,227(④)	不良債権比率 (⑤/④) (08/3末比) 1.78% (+0.54%)	貸倒引当金 計 7,919 D 個別貸倒引当金 3,409 + 要管理債権に対する 一般貸倒引当金	引当率: D/C (⑤) 67.27%
A=①+②+③ 11,942(⑤) (08/3末比+3,903)	B 担保・保証等により回収可能部分 (イ+ロ+ハ) 6,875	C 左記以外 (A-B) 5,067	保全率: (B+D)/A =86.11%

*1 直接減額 4,795億円を含む

*2 金融再生法開示対象外の資産に対する引当を一部含む(破綻先・実質破綻先 117億円、破綻懸念先 73億円)

*3 「破綻先」、「実質破綻先」、「破綻懸念先」、「要管理先債権」及び「要注意先債権(要管理先債権を含む)」は、担保・保証等により回収可能部分の金額を除いた残額に対する引当率

*4 「正常先債権」及び「要管理先債権以外の要注意先債権」は、債権額に対する引当率

但し、「要管理先債権以外の要注意先債権」について、[]内に、担保・保証等により回収可能部分の金額を除いた残額に対する引当率を記載

*5 担保・保証等により回収可能部分の金額を除いた残額に対する引当率

(2-4) 有価証券ポートフォリオ・デリバティブ

有価証券の時価情報等

(1) 満期保有目的の債券で時価のあるもの

(SMFG連結)

	08/3末		09/3末	
	貸借対照表 計上額	時価との 差額*	貸借対照表 計上額	時価との 差額*
満期保有目的	11,108	168	20,717	267
国債	6,143	107	15,740	223
地方債	973	16	963	9
社債	3,901	46	3,922	40
その他	92	▲ 2	92	▲ 5

* 時価－貸借対照表計上額

(SMBC単体)

(単位: 億円)

	08/3末		09/3末	
	貸借対照表 計上額	時価との 差額*	貸借対照表 計上額	時価との 差額*
	10,922	171	20,517	279
	6,141	107	15,740	223
	973	16	963	10
	3,808	47	3,814	46
	-	-	-	-

(2) その他有価証券で時価のあるもの

(SMFG連結)

	08/3末		09/3末	
	取得原価	評価差額	取得原価	評価差額
その他有価証券	171,143	7,454	220,371	▲ 332
株式	19,547	9,362	19,780	70
債券	98,642	▲ 1,329	140,109	▲ 28
外国債	88,582	▲ 1,325	131,589	15
その他	52,954	▲ 579	60,481	▲ 374

(SMBC単体)

(単位: 億円)

	08/3末		09/3末	
	取得原価	評価差額	取得原価	評価差額
	157,875	7,557	207,213	▲ 427
	19,240	9,363	19,761	▲ 165
	88,825	▲ 1,295	129,291	▲ 12
	83,138	▲ 1,287	125,841	▲ 11
	49,810	▲ 511	58,161	▲ 249

その他有価証券のうち満期があるもの及び満期保有目的の債券の期間ごとの償還予定額

(SMBC単体)

(単位: 億円)

09/3末	1年以内		1年超5年以内		5年超10年以内		10年超		合計	
	08/3末比		08/3末比		08/3末比		08/3末比		08/3末比	
債券	32,327	+ 11,817	111,787	+ 38,446	18,276	+ 2,578	16,098	▲ 717	178,490	+ 52,124
国債	27,668	+ 11,295	90,162	+ 39,285	10,008	+ 5,618	13,729	▲ 2,621	141,569	+ 53,577
地方債	65	▲ 575	1,551	+ 411	682	▲ 844	0	▲ 3	2,300	▲ 1,011
社債	4,592	+ 1,097	20,073	▲ 1,251	7,584	▲ 2,196	2,368	+ 1,907	34,619	▲ 442
その他	8,925	+ 3,130	41,983	+ 4,424	7,708	+ 2,103	4,432	+ 567	63,050	+ 10,225
合計	41,253	+ 14,948	153,771	+ 42,871	25,985	+ 4,682	20,531	▲ 150	241,541	+ 62,350

金利スワップ(繰延ヘッジ会計適用分)の残存期間別想定元本

(SMBC単体)

(単位: 億円)

09/3末	1年以内		1年超5年以内		5年超		合計	
	08/3末比		08/3末比		08/3末比		08/3末比	
想定元本合計	60,299	▲ 9,987	171,886	+ 11,192	71,543	▲ 5,760	303,728	▲ 4,555
受取固定・支払変動(①)	38,228	▲ 22,673	119,646	+ 16,143	33,257	+ 360	191,131	▲ 6,170
受取変動・支払固定(②)	22,071	+ 12,688	51,735	▲ 4,951	38,286	▲ 6,120	112,092	+ 1,617
受取変動・支払変動	-	▲ 2	505	-	-	-	505	▲ 2
ネット受取固定(①-②)	16,157	▲ 35,361	67,911	21,094	▲ 5,029	6,480	79,039	▲ 7,787

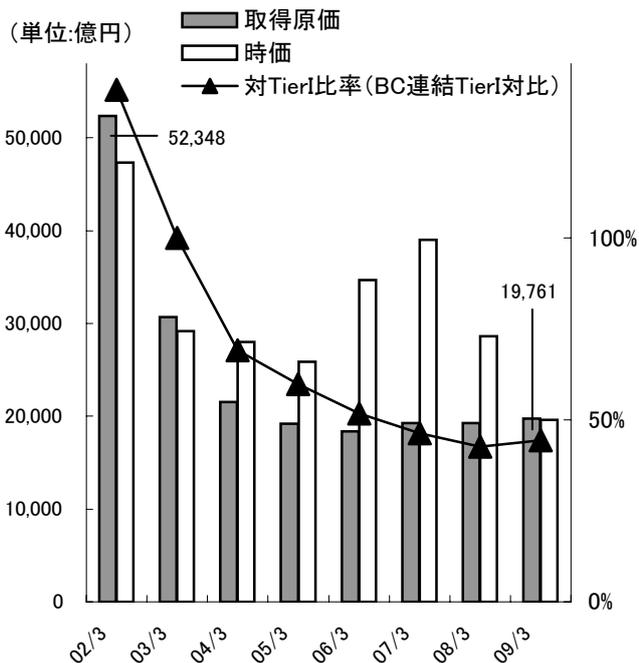
デリバティブ取引(繰延ヘッジ会計適用分)の概要

(SMBC単体)

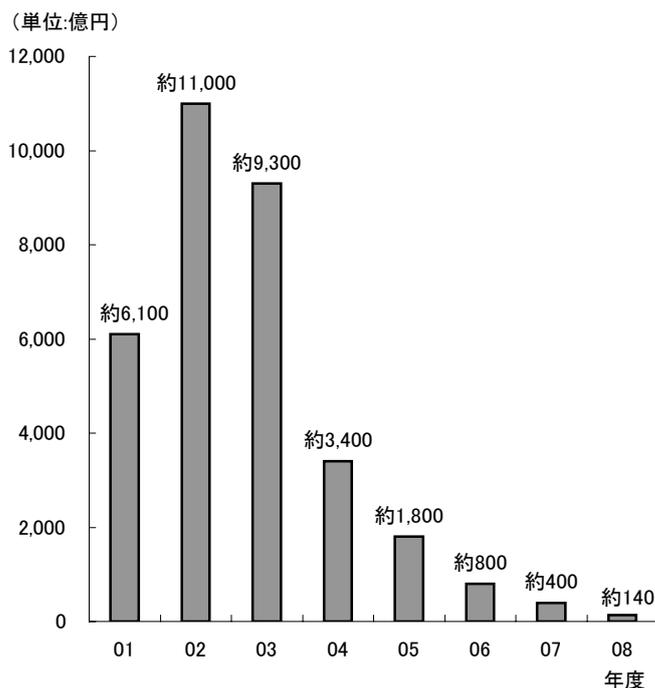
(単位: 億円)

09/3末	ネット資産			ネット繰延利益
	資産	負債		
合計	1,890	2,328	438	313
金利スワップ	672	1,063	391	▲ 644
通貨スワップ	1,226	1,245	19	259
その他	▲ 8	20	28	698

保有株式の残高*推移

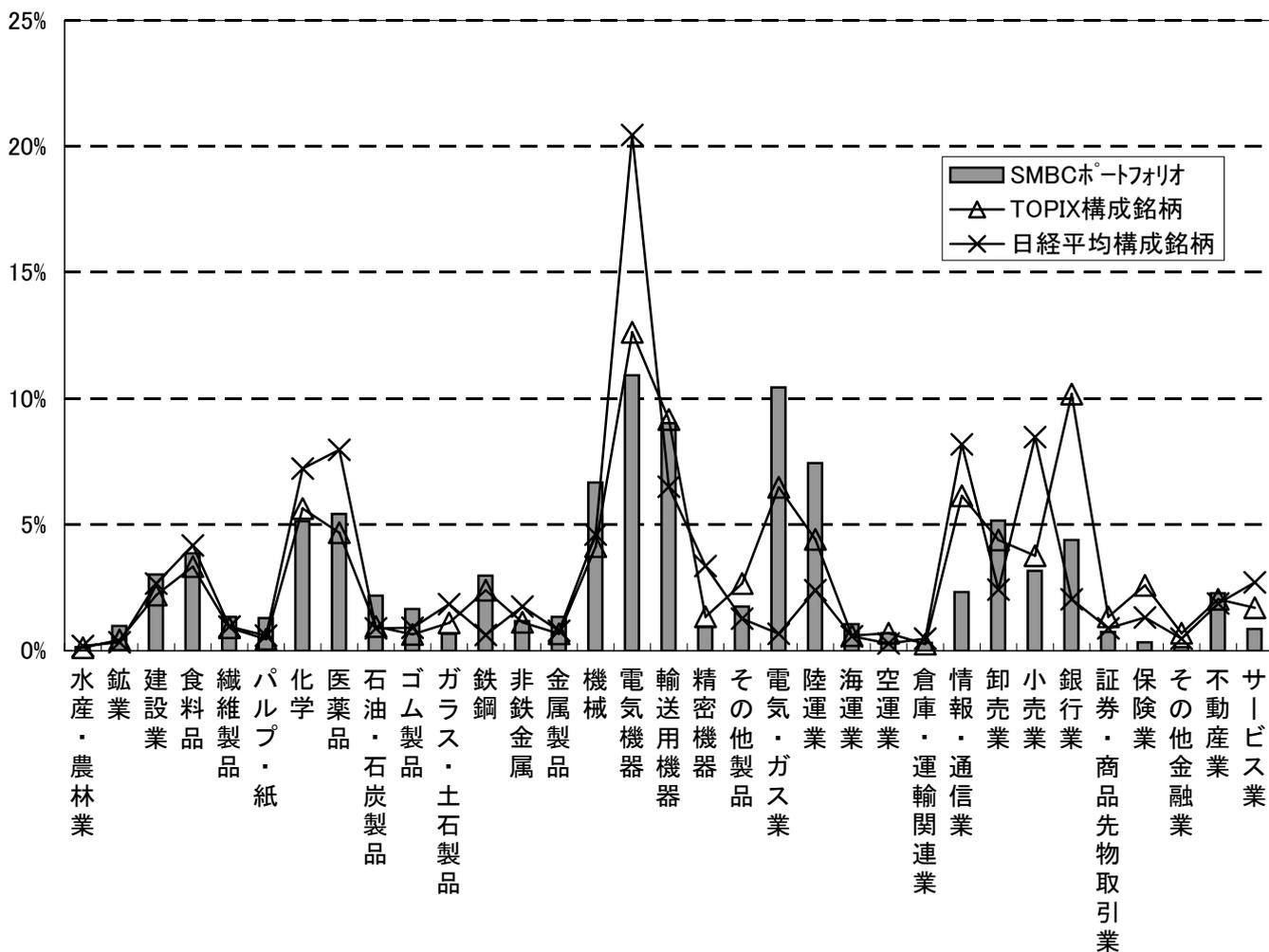


持合解消実績



* その他有価証券に含まれる国内株式のうち、時価のあるもの。

業種別構成比(09/3末現在 時価ベース)



(2-6) 自己資本(1)

- 自己資本比率

自己資本比率(SMFG連結)*1

	(単位: 億円)			
	06/3末	07/3末	08/3末	09/3末 (速報値)
Tier I	46,459	39,033	43,815	43,351
資本金・資本剰余金	26,501	14,787	14,787	14,781
[うち優先株]	[14,603]	[3,603]	[3,603]	[3,102]
[うち強制転換型優先株]	[12,503]	[1,503]	[1,503]	[1,002]
利益剰余金(社外流出予定額控除後)	9,441	13,198	16,805	12,240
[うち期末配当]	[-]	[▲ 666]	[▲ 601]	[▲ 211]
少数株主持分	11,042	13,998	16,439	21,471
[海外特別目的会社の発行する優先出資証券]	[8,352]	[11,596]	[12,170]	[17,633]
自己株式	▲ 44	▲ 1,235	▲ 1,240	▲ 1,240
その他有価証券の評価差損	-	-	-	▲ 146
営業権相当額	▲ 1	▲ 0	▲ 3	▲ 2
のれん相当額*2	▲ 66	▲ 1,008	▲ 1,784	▲ 1,866
証券化取引に伴い増加した自己資本相当額	-	▲ 401	▲ 440	▲ 421
適格引当金-EL(マイナスの場合)の50%相当額	-	-	-	▲ 176
繰延税金資産の控除金額	-	-	▲ 477	-
その他	▲ 414	▲ 306	▲ 272	▲ 1,290
Tier II *3	40,677	36,402	30,219	24,210
その他有価証券含み益の45%相当額	6,278	8,254	3,343	-
土地の再評価差額の45%相当額	399	394	372	372
一般貸倒引当金	7,426	353	595	804
適格引当金-EL(プラスの場合)	-	1,759	678	-
永久劣後債務	10,358	11,140	9,983	7,626
期限付劣後債務	16,216	14,502	15,248	15,408
控除項目	▲ 6,193	▲ 6,908	▲ 7,378	▲ 7,082
自己資本	80,944	68,527	66,655	60,478
リスクアセット	653,223	605,403	631,173	527,265
信用リスクアセット	649,371	561,082	593,352	493,972
オペレーショナルリスクアセット	-	40,201	33,520	30,636
自己資本比率	12.39%	11.31%	10.56%	11.47%
Tier I 比率	7.11%	6.44%	6.94%	8.22%

*1 07/3期末以降はBasel IIベース。08/3期末よりオペレーショナルリスクアセットの計測に先進的手法を導入、09/3期末より信用リスクアセットの計測に先進的内部格付手法を導入。

*2 06/3末は連結調整勘定相当額

*3 自己資本への算入額

(ご参考)

	(単位: 億円)			
	06/3末	07/3末	08/3末	09/3末 (速報値)
繰延税金資産の純額	10,021	8,363	9,335	8,304
繰延税金資産の純額/Tier I	21.6%	21.4%	21.3%	19.2%

	06/3末	07/3末	08/3末	09/3末
分配可能額*4				
SMFG単体	10,935	9,346	9,055	9,143
SMBC単体	13,861	14,636	15,973	11,494

*4 06/3末は、配当可能利益

分配可能額(期末) = その他有価証券含み益 + その他有価証券評価差額金 - その他法務省令で定める額の合計額(のれん等調整額、その他有価証券評価差額金(マイナスの場合)、土地再評価差額金(マイナスの場合)等)

(2-6) 自己資本(2)

- 優先株式・優先出資証券

優先株式 (SMFG発行)	発行時期	当初 発行額	09/3末 残高	取得請求権行使 価額(09/3末)	行使価額の 修正	取得請求 期間	一斉 取得日	取得条項
第四種優先株式(転換型)	2003年2月	1,503 億円	1,002 億円	3,188円	取得請求権行使 日の時価で修正 (下方のみ)	2003/2/8- 2028/2/7	2028/2/8	-
第六種優先株式(社債型)	2005年3月	2,100 億円	2,100 億円	-	-	-	-	2011/3/31 以降

優先出資証券	発行時期	発行総額	任意償還*1	ステップ アップ
SMFG子会社発行分				
SMFG Preferred Capital USD 1 Limited	2006年12月	1,650 百万米ドル	2017年1月以降	あり
SMFG Preferred Capital GBP 1 Limited	2006年12月	500 百万英ポンド	2017年1月以降	あり
SMFG Preferred Capital JPY 1 Limited	2008年2月	1,350 億円	2018年1月以降	なし
SMFG Preferred Capital USD 2 Limited	2008年5月	1,800 百万米ドル	2013年7月以降	なし
SMFG Preferred Capital USD 3 Limited	2008年7月	1,350 百万米ドル	2018年7月以降	あり
SMFG Preferred Capital GBP 2 Limited	2008年7月	250 百万英ポンド	2029年1月以降	あり
SMFG Preferred Capital JPY 2 Limited	2008年12月～2009年1月	6,989 億円	2014年1月以降	あり/なし
シリーズA	2008年12月	1,130 億円	2019年1月以降	あり
シリーズB		1,400 億円	2019年7月以降	なし
シリーズC		1,400 億円	2016年1月以降	なし
シリーズD		1,452 億円	2014年1月以降	なし
シリーズE	2009年1月	330 億円	2019年7月以降	なし
シリーズF		20 億円	2016年1月以降	なし
シリーズG		1,257 億円	2014年1月以降	なし
SMBC子会社発行分				
SB Equity Securities (Cayman), Limited	1999年2月～3月	3,400 億円	2009年6月以降*2	なし
関西アーバン銀行子会社発行分				
KUBC Preferred Capital Cayman Limited	2007年1月	125 億円	2012年7月以降	あり
KUBC Preferred Capital Cayman 2 Limited*3	2009年3月	150 億円	2019年1月以降	なし

*1 金融庁の事前承認を前提に、各配当支払日に任意償還可能

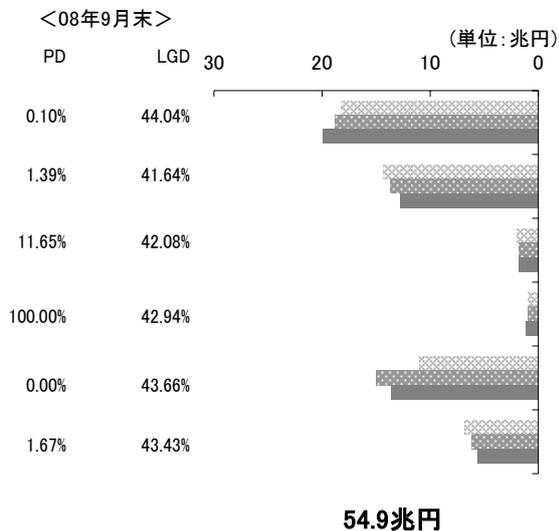
*2 2009年6月30日を予定日として全額償還する旨、2009年4月28日付公表済

*3 全額SMBCが保有

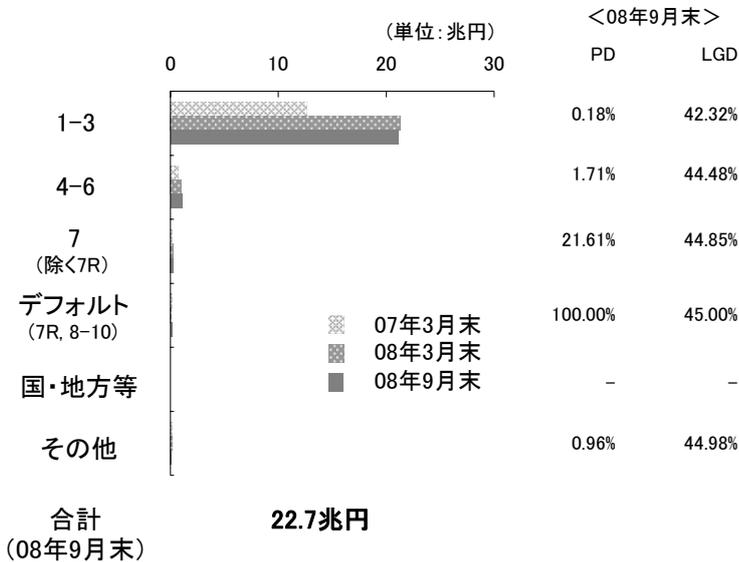
— 事業法人等向けエクスポージャー

事業法人、ソブリン、金融機関等向けエクスポージャー

■ 国内

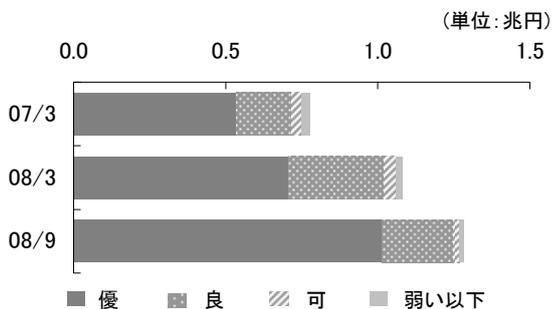


■ 海外

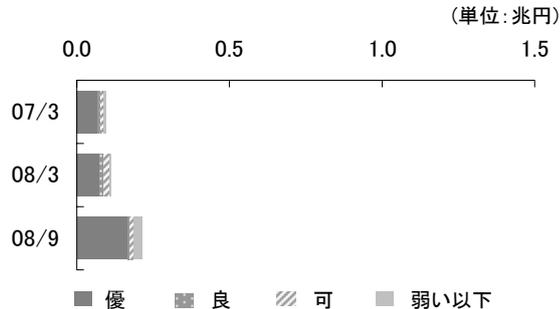


特定貸付債権

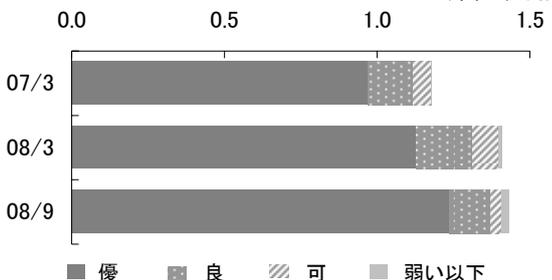
■ プロジェクト・ファイナンス



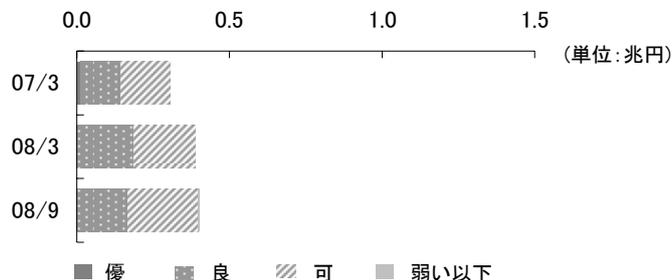
■ オブジェクト・ファイナンス



■ 事業用不動産向け貸付け



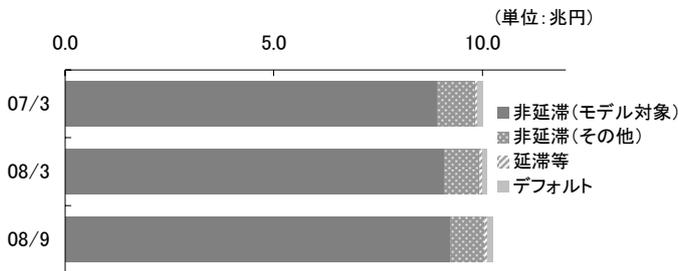
■ ボラティリティの高い事業用不動産向け貸付け



* SMFG「ディスクロージャー誌2008」P.146～148及び「中間期ディスクロージャー誌2008」P.123～124及びより引用

— リテール向けエクスポージャー

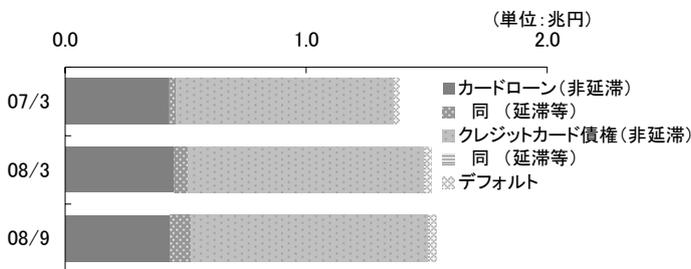
居住用不動産向けエクスポージャー



08/9のPD・LGD加重平均

住宅ローン	PDセグメント区分		PDの加重平均	LGDの加重平均
	非延滞	延滞等		
	モデル対象		0.39%	38.96%
	その他		0.80%	59.77%
	延滞等		36.26%	42.57%
デフォルト			100.00%	43.25%
合計			-	-

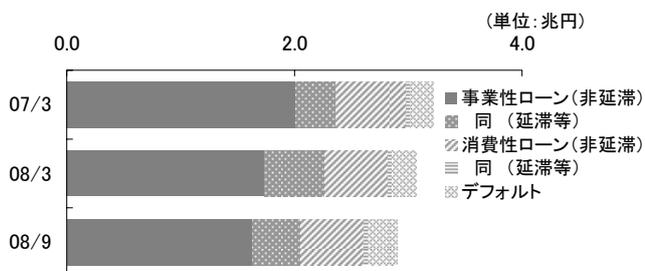
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー



08/9のPD・LGD加重平均

カードローン	PDセグメント区分		PDの加重平均	LGDの加重平均
	非延滞	延滞等		
	非延滞		2.11%	83.48%
	延滞等		31.02%	91.41%
クレジット	非延滞		1.12%	80.00%
カード債権	延滞等		78.57%	82.64%
デフォルト			100.00%	82.40%
合計			-	-

その他リテール向けエクスポージャー



08/9のPD・LGD加重平均

事業性ローン等	PDセグメント区分		PDの加重平均	LGDの加重平均
	非延滞	延滞等		
	非延滞			
	モデル対象		1.14%	59.43%
	その他		1.18%	50.24%
	延滞等		11.03%	64.19%
消費性	非延滞			
	モデル対象		1.44%	47.83%
	その他		1.82%	63.21%
	延滞等		24.91%	46.16%
デフォルト			100.00%	64.64%
合計			-	-

* SMFG「ディスクロージャー誌2008」P.149～151及び「中間期ディスクロージャー誌2008」P.125～126より引用

— 関連計数

預り資産

(単位: 億円)

	06/3末	07/3末	08/3末	09/3末
個人預金	327,603	336,237	339,879	348,892
流動性預金	199,057	203,040	204,722	206,496
定期性預金	124,086	129,867	130,922	137,207
外貨預金	4,460	3,330	4,235	5,189
投資信託全体	29,236	35,454	31,506	22,415
個人向け投資信託預り残高	28,031	34,215	29,740	20,404

(単位: 億円)

	05年度	06年度	07年度	08年度
個人年金保険販売額	6,648	4,617	3,894	3,255
個人年金保険販売累計額	17,283	21,900	25,794	29,049

貸出金

(単位: 億円)

	06/3末	07/3末	08/3末	09/3末
住宅ローン	137,718	135,575	136,478	140,771
うち自己居住用の住宅ローン	100,445	99,189	100,338	105,098
その他消費者ローン	9,537	9,353	9,340	9,257

(単位: 億円)

	05年度	06年度	07年度	08年度
自己居住用の住宅ローン取組実績*	20,867	17,717	15,106	15,748
うち三大疾病保障付住宅ローン取組実績	約1,100	約2,700	約2,800	約3,300
住宅ローン証券化実績	約4,500	約7,900	約3,000	約900

*つなぎローンを除く

取扱商品(2009年3月末時点)

		オープンアーキテクチャー
仕入商品	投資信託	51ファンド 国内債券4、国内株式13、海外債券12、 海外株式13、バランス4、外国投信5
	個人年金保険	18商品
	一時払終身保険	7商品
	平準払保険等*	18商品
	証券仲介	2売出外債(世界銀行債等)、6既発外債(米国等国債)、 15仕組債
	投資顧問サービス	「SMBCファンドラップ」
自社開発商品	運用商品	6外貨預金 3特約付定期預金 等
	ローン商品	変動金利型/固定金利特約型住宅ローン、超長期固定金利型住宅ローン、 三大疾病保障付住宅ローン、アパートローン 等

オープンアーキテクチャー

<仕入先>
18社

8社

5社

7社

* 終身保険、定期保険、医療保険、がん保険、介護終身保険、こども保険、平準払個人年金

(3-1)個人向け金融コンサルティング(2)

(SMBC単体)

— チャネル／顧客セグメント

個人向けチャネル

(単位:カ所、人、台)

	06/3末	07/3末	08/3末	09/3末
国内本支店数*1	411	406	416	425
SMBCコンサルティングプラザ	66	67	81	82
ローンプラザ	115	113	103	103
(参考)SMBC単体従業員数*2	16,050	16,407	17,886	21,816
店舗外ATM拠点数	1,908	1,854	1,770	1,791
24時間稼動拠点数	945	878	777	733
ATM台数(ネットワーク全体)	28,212	30,362	33,704	36,134
プロパーATM台数	6,711	6,669	6,671	6,782
店舗内	3,578	3,570	3,635	3,668
店舗外	3,133	3,099	3,036	3,114
提携ATM台数	21,501	23,693	27,033	29,352

*1 出張所・代理店等を除く

*2 従業員数は、執行役員を除く就業者数ベース。

個人顧客セグメント

	顧客セグメント		対応チャネル(09/3末時点、単位:カ所)		
	個人顧客	スーパー リッチ層 約1,000人	企業オーナー・ 超大口地権者・ 超大口富裕者	プライベートバンカー	PB営業部
PB層 約1万人		企業オーナー・ 大口地権者・ 大口富裕者	プライベート ファイナンシャル コンサルタント	ブロック 36	
資産運用層 約15万人		オーナー・役員・ 医師・弁護士・ 資産家・富裕者	ファイナンシャル コンサルタント		
資産形成層 約900万人		勤労世帯主・ 退職者層等	マネーライフコンサルタント	支店 425	SMBC コンサルティング プラザ 82
			マネーライフアドバイザー		
		ローンプランナー	ローンプラザ 103		
マス層 約1,700万人	独身者層・ 学生等	SMBCダイレクト・ATM			

(3-2) 支払・決済・消費者金融ファイナンス

個人向け

消費者金融・ファイナンス

(単位: 億円)

	09/3末残
三井住友銀行*1	約4,900
三井住友カード	約3,400
アットローン*1	約1,300
クオーク	約600

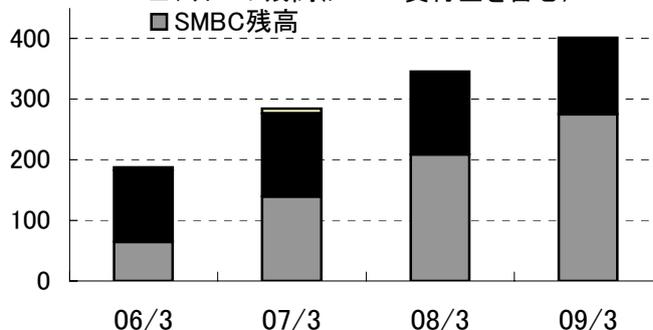
*1 プロミス提携事業によるローン残高を含む

プロミス提携事業関連ローン残高

(単位: 10億円) ロプロミス残高

■ アットローン残高(プロパー貸付金を含む)

□ SMBC残高



(単位: 台)

	06/3末	07/3末	08/3末	09/3末
プロミス提携事業ACM台数	553	623	697	712

リモート取引契約者数・件数推移(SMBC)

(単位: 千人)

	06/3末	07/3末	08/3末	09/3末
SMBCダイレクト契約者数	6,598	7,437	8,423	9,323

(単位: 百万件)

	05年度	06年度	07年度	08年度
SMBCリモート取引計	113	133	155	170
インターネット、モバイル取引合計	108	129	151	166
テレホンバンキング取引合計	5	4	4	4

法人向け

エレクトロニック・バンキング

(国内向け)

(単位: 千件)

	07/3末	07/9末	08/3末	08/9末	09/3末
パソコンバンクWeb21*2	125	134	141	147	149
Global e-Tradeサービス	14	15	15	16	16

*2 パソコンバンクナビWebを含むWeb系エレクトロニック・バンキングサービスの合計

(海外向け)

(単位: 件)

	07/3末	07/9末	08/3末	08/9末	09/3末
海外向けエレクトロニック・バンキング*3	5,057	5,768	6,086	6,565	7,083

*3 海外拠点口座に対する各種エレクトロニック・バンキングサービスの合計

—チャンネル、商品ラインアップ

法人向けチャンネル - 拠点数

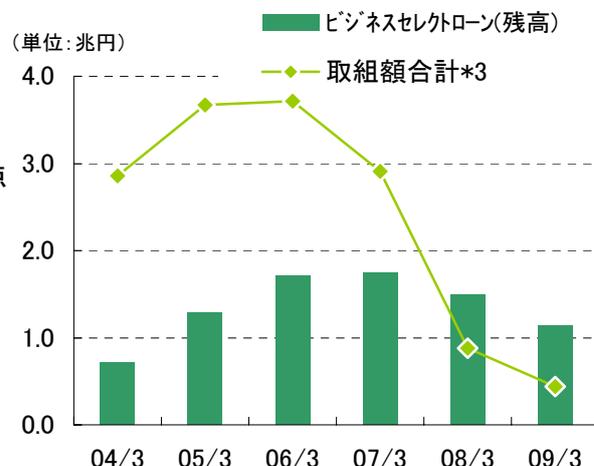
(09/3末時点、単位:カ所)

法人向けチャンネル	264	BSL 取扱拠点 190
法人営業部	182	
一般型法人営業部*1	74	
BSL取扱型法人営業部*2	108	
法人営業所	6	
ビジネスサポートプラザ(BSP)	23	
分室・デスク	53	

*1 ビジネスセレクトローン(BSL)を取り扱わない法人営業部

*2 ビジネスセレクトローン(BSL)を取り扱う法人営業部

中堅・中小企業向け無担保貸出 - 合計



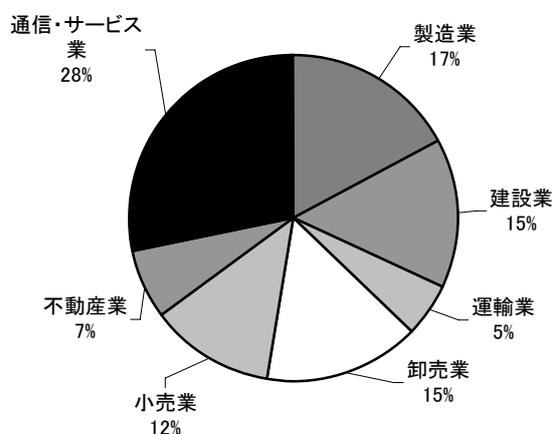
*3 07/3までは、Nファンド、SMBC-クレセルローン等を含む。

ビジネスセレクトローン - 商品概要

- ・取組件数累計 約25万件
- ・取組額累計 約68,000億円 (09年3月末現在)
- ・新規先比率 約13%
(08年度の新規先数/取組先数、08年度:新規先約1,500社に貸出)
- ・独自モデルに基づくスピード審査
- ・対象顧客は年商10億円以下
- ・無担保・第三者保証不要
- ・小口分散化されたポートフォリオでリスクコントロール

取扱開始	2002年3月～
リスク評価モデル	SMBC独自開発モデル
貸出金額	最大50百万円(毎月約定返済あり)
貸出金利	2.725%～ ・信用リスクに応じて変動 ・取引振りに応じて優遇有
貸出期間	最長5年以内
担保	無担保(期間3年迄)
保証	第三者保証不要(代取保証要)
手数料 (07/10/15以降)	新規先73,500円 (取組額30百万円以上は94,500円) 既存先31,500円 (取組額30百万円以上は52,500円)
取扱拠点	全国の法人営業部(一部の法人営業部を除く)、BSP等 190拠点

ビジネスセレクトローン - 業種別比率(09/3末)



金融・ノンバンク・リースは対象外

個人保証に過度に依存しない中小企業向融資への取組状況(09/3末)

融資の種類	件数(件)	残高(億円)	主な商品・サービス
動産・債権譲渡担保融資*4	415	3,822	アセット連動ローン、等
コベナンツを活用した融資	1,951	24,069	ドキュメンテーションローン、等
スコアリングモデルを活用した融資	44,331	10,858	ビジネスセレクトローン、等

*4 ABLを含む

(3-4) 投資銀行ビジネス

SMBCによるビジネス

シンジケート・ローン・ブックランナー(グローバル)*1

(単位:百万米ドル)

1	JPMorgan	268,757
2	Banc of America Securities LLC	189,498
3	Citigroup	160,989
4	RBS	121,649
5	SMBC	99,855
6	Mitsubishi UFJ Financial Group	97,497
7	Mizuho Financial Group	91,660
8	BNP Paribas SA	88,830
9	Deutsche Bank AG	69,759
10	Barclays Capital	66,246

(08年1月-12月実績)

プロジェクトファイナンス・マンデーターゲット・アレンジャー(グローバル)*2

(単位:百万米ドル)

1	RBS	12,664
2	State Bank of India	11,512
3	BNP Paribas SA	11,447
4	SMBC	10,571
5	Dexia SA	9,229
6	Calyon	8,887
7	Mitsubishi UFJ Financial Group	8,701
8	ING	7,364
9	Societe Generale	6,812
10	WestLB AG	6,558

(08年1月-12月実績)

大和証券SMBCによるビジネス

普通社債主幹事*2

	引受金額	シェア
1. 三菱UFJ証券	21,726億円	22.6%
2. 野村証券	18,008億円	18.8%
3. 大和証券SMBC	17,425億円	18.1%
4. みずほ証券	17,099億円	17.8%
5. 日興シティグループ証券	11,247億円	11.7%

(08年4月-09年3月実績)

株式公募・売出ブックランナー*2

	引受金額	シェア
1. 野村証券	2,684億円	55.0%
2. 三菱UFJ証券	913億円	18.7%
3. 大和証券SMBC	519億円	10.6%
4. 日興シティグループ証券	412億円	8.4%
5. ゴールドマン・サックス証券	224億円	4.6%

(08年4月-09年3月実績)

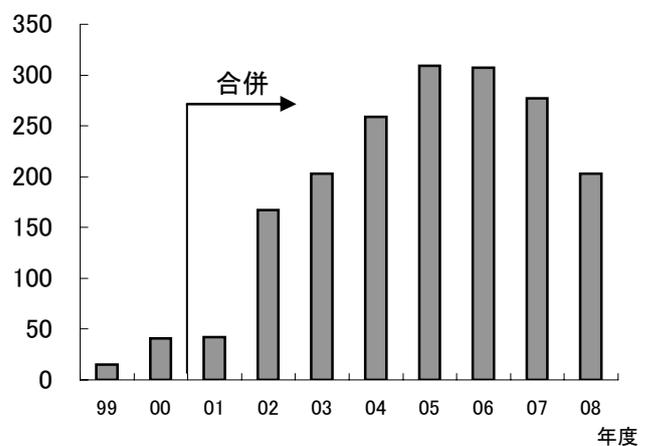
*1 出典:ディーロジック

*2 出典:トムソンロイター

大和証券SMBCとの連携によるビジネス

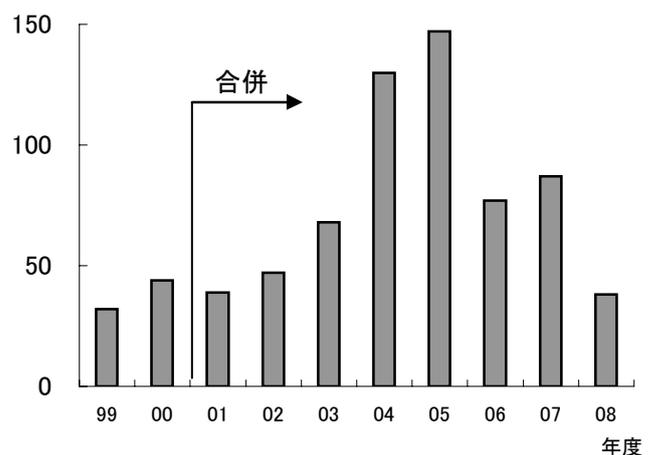
株式・債券引受案件連携実績

(件数)



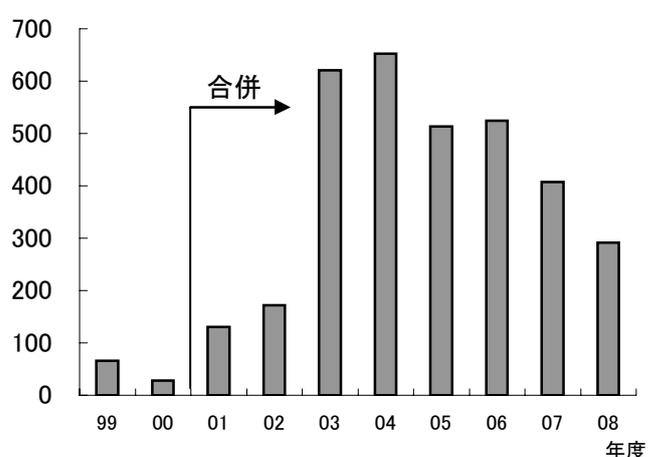
IPOマニデート獲得連携実績

(件数)



運用案件連携実績*3

(件数)



*3 債券売買・株式売却(ブロックトレード)等

<参考>グローバルネットワーク

SMBC海外拠点(2009年4月30日現在)

支店	15
出張所	5
駐在員事務所	16 (閉鎖手続き中の北京、ハノイ両駐事を含む)
合計*	36

*以下には、SMBCの海外拠点の他に、主要な現地法人を掲載しております。

アジア・オセアニア

- 三井住友銀行(中国)有限公司
- 三井住友銀行(中国)有限公司天津支店
- 三井住友銀行(中国)有限公司広州支店
- 三井住友銀行(中国)有限公司蘇州支店
- 三井住友銀行(中国)有限公司杭州支店
- 三井住友銀行(中国)有限公司北京支店
- 三井住友銀行(中国)有限公司天津支店天津濱海出張所
- 三井住友銀行(中国)有限公司蘇州支店蘇州工業園区出張所
- 上海支店
- 大連駐在員事務所
- 重慶駐在員事務所
- 瀋陽駐在員事務所
- 香港支店
- 台北支店
- ソウル支店
- シンガポール支店
- バンコック支店
- シドニー支店
- ラブアン支店
- ラブアン支店クアラルンプール出張所
- クアラルンプール駐在員事務所
- ホーチミン支店
- ハノイ支店
- インドネシア三井住友銀行
- マニラ駐在員事務所
- ヤンゴン駐在員事務所
- SMBCキャピタルインディア
- <閉鎖手続き中>
- ハノイ駐在員事務所
- 北京駐在員事務所

アメリカ

- ニューヨーク支店
- ケイマン支店
- ニューヨーク支店ロスアンゼルス出張所
- ニューヨーク支店サンフランシスコ出張所
- ニューヨーク支店ヒューストン出張所
- ニューヨーク支店メキシコシティ出張所
- マニュファクチャラーズ銀行
- カナダ三井住友銀行
- ブラジル三井住友銀行

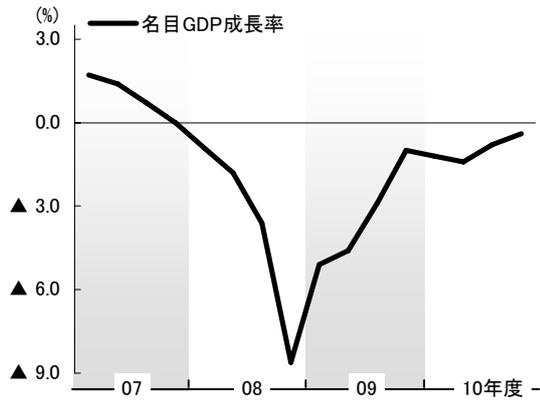
ヨーロッパ・アフリカ・中東

- 欧州三井住友銀行
- 欧州三井住友銀行パリ支店
- 欧州三井住友銀行ミラノ支店
- 欧州三井住友銀行モスクワ駐在員事務所
- デュッセルドルフ支店
- ブラッセル支店
- ドバイ支店
- マドリード駐在員事務所
- 三井住友ファイナンス・ダブリン
- バハレーン駐在員事務所
- テヘラン駐在員事務所
- カイロ駐在員事務所
- ヨハネスブルグ駐在員事務所
- ブラハ駐在員事務所
- アムステルダム駐在員事務所
- ドーハ駐在員事務所



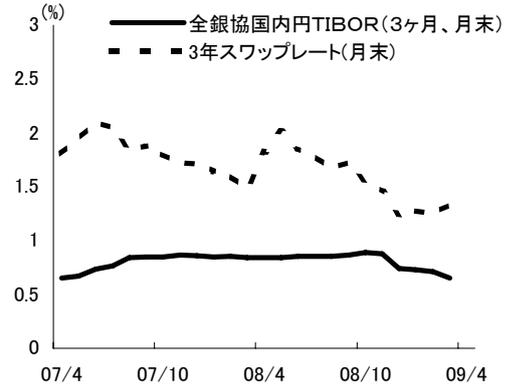
<参考> 日本における金融・経済関連指標

名目GDP成長率

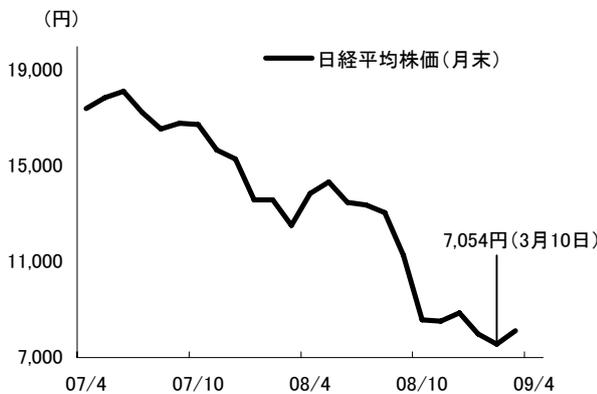


*1 09年4月以降は日本総合研究所の予測値(09年5月20日時点)

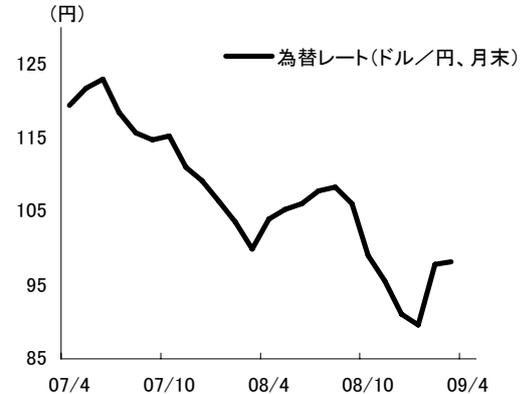
円金利の推移



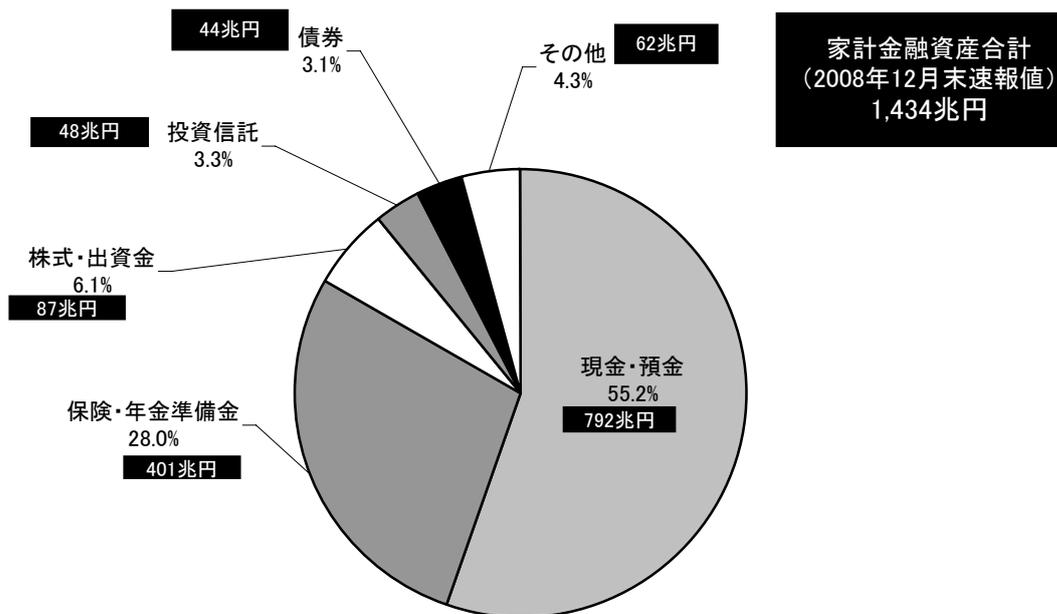
日経平均株価



為替レート(円/ドル)



日本の家計金融資産



出典: 日本銀行「資金循環統計」

<参考>ニュースリリース

SMFG・SMBC主要ニュースリリースの概要(2008年11月～2009年5月15日)

お客様の利便性の向上

2009年

- 4月22日 中国における現地法人開業について
- 4月20日 電子記録債権を活用したサービス提供に向けた子会社設立について
- 3月2日 「ニューヨーク支店メキシコシティ出張所」開設について
- 2月9日 平準払保険等の店頭取扱店舗・販売担当者拡大について
- 1月15日 つくばエクスプレス(TX)沿線における店舗ネットワークの拡充について

2008年

- 12月29日 中小企業金融円滑化に向けた当行の取組みについて
- 11月6日 ハノイ支店開設認可取得について

提携戦略を通じた付加価値の提供

2009年

- 5月7日 オリックス・クレジットの共同事業化について
- 5月1日 日興コーディアル証券を中心とした事業の取得について
- 3月13日 関西アーバン銀行とびわこ銀行の合併に関する基本合意について
- 2月18日 エー・アイ・キャピタル株式会社と三井住友銀行の資本・業務提携について
- 1月27日 フィリピン・Metropolitan Bank and Trust Companyとの排出量取引関連ビジネスに関する業務提携覚書締結について
- 1月5日 「株式会社JSOL」新体制発足について

2008年

- 12月8日 航空機オペレーティングリース事業の戦略的共同展開について
- 11月17日 香港・東亜銀行との業務提携契約締結について

預貸金金利の変更

2008年

- 12月25日 短期プライムレートの引き下げについて
- 12月19日 普通預金金利の引き下げについて
- 11月4日 短期プライムレートの引き下げについて